

変革する
地域建設業の未来

若手が躍動する、先進の建設業へ。

若者に選ばれる業界を目指し、新3K(給与・休暇・希望)の実現に向け、
地域建設業は、さまざまな取り組みを行っています。

ICT・DX等の活用が進む建設業の新しい力



善川掘削護岸等(その2)工事の現場。ICT建機を導入し高精度かつ高効率を実現

気候変動による豪雨災害が頻発する中、黒川郡大和町を流れる善川では災害対策の工事が進められている。流域の浸水被害を防ぎ、地域の安全を守るため、武山興業(本社・石巻市)の「善川掘削護岸等(その2)工事」では、河道を拡幅し、ブロックによる護岸の補強を行っている。この工事には、GPSや3次元設計データを用いて自動制御で施工を行うICT(情報通信技術)建機や自動追尾の測量機器など、最新技術が導入されている。この現場で活躍しているのが、入社6年目の土木部土木課の阿部峻也さんだ。現場の施工管理を担い、距離と角度を高精度で測定できるトータルステーションとICT建機との精度調整をはじめ、ICT化が進む建設業の力となり、生き生きと働いている。

武山興業は、若者の採用・育成に積極的で、若者の雇用管理の状況などが優良な企業として、厚生労働省の「ユースエール認定」を取得。同社は、完全週休二日に取り組み、「ノー残業デー金曜日」を設定するなど、プライベートや家族との時間の充実を図ってきた。入社1年および3年経過後には個別面談を行い、各自に応じたフォローアップを実施するほか、スキルアップも積極的に支援している。「新入社員研修も充実しており、年の近い先輩が丁寧に教えてくれるなど、働きやすい職場です」と阿部さんは笑顔で話す。建設業界では働き方改革が推進され、若手が働きやすい環境づくりにも力を入れる。建設業のデジタル化が進む中で、若手の活躍の場も広がっている。



地域の安全を守るための工事が進む



優良な中小企業の証 ユースエール認定制度

「若者雇用促進法」に基づく認定制度。若者の採用・育成に積極的で、若者の雇用管理の状況などが優良な中小企業を厚生労働大臣が「ユースエール認定企業」として認定します。

- 残業が少ない
- 休暇が取りやすい
- 若者の育成に熱心
- 離職率が低い
- 若者を積極的に採用
- 子育てがしやすい

地域に貢献し、やりがいのある仕事

地域貢献ができる仕事として建設業を志しました。東日本大震災が発生した当時は小学3年生で、石巻が復興の様子を見て育ち、地元の建設会社に就職しました。建設業の魅力は、地図に残る仕事ができることや工事が完成した時の達成感です。完成していく過程が目に見えるので、充実感もありますね。今後の目標は、1級土木施工管理技士の資格を取得し、現場全体の技術面の管理

Interview
File No.25



株式会社武山興業

土木部 土木課 阿部 峻也 さん Age.23 入社6年目

監督を行う「監理技術者」になることです。休日は釣りをしたり、地元の友人とドライブをしたりとプライベートの時間も充実し、休暇の面でも働きやすさを感じます。DXなど最新のデジタル技術が導入される建設業は、若い人にとってやりがいがある業界だと思います。



工事の進捗は事務所内で随時モニタリング



日々完成していく様子に充実感があると話す阿部さん



一般社団法人
宮城県建設業協会

宮城県内に本社を有する約250社の地域建設業で構成される。建設事業を通じて、地域ならびに住民の安全・安心で快適な暮らしを支える活動を展開。2014年3月に災害対策基本法に基づく指定地方公共機関に指定された。魅力ある産業づくりに向けたDX・GXの推進等によって、生産性向上や働き方改革に取り組んでいる。



<https://www.miyakenkyo.or.jp>

取材協力／一般社団法人 宮城県建設業協会
企画・制作／河北新報社宮業局
企画協賛

法定外労災補償制度

建設共済保険

受付時間 午前9:00～午後5:00(土日祝を除く)

公益財団法人
建設業福祉共済団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー 11階

■ 取扱機関：(一社)宮城県建設業協会